

南三陸

風はひとつに 未来へ飛躍



平成18年
No. 8
5 月号

2006年5月1日発行

家族みんなで潮干狩り (戸倉折立海岸)

開口日は広報紙4月号または南三陸町観光協会ホームページをご覧ください

南三陸町の町章・イメージシンボルが決定しました

この度、南三陸町の町章およびイメージシンボルが決定しました。これらは、町のイメージや、地域の一体感の象徴として、町内外への発信のために使用していきます。

町章



美しい自然と未来への創造、情熱などをデザイン

南三陸町の町章デザインは、今年1月1日から1月31日までの間に広く町内外から募集を行った結果、全国から延べ1,271作品の応募がありました。

町章等選定委員会による選定の結果、全応募作品の中から千葉県福田彰宏さんの作品が最優秀賞に選ばれ、これを町章として採用しました。

デザインの趣旨

南三陸町の「南」と「三」をモチーフに未来の空へと羽ばたく鳥、美しい里山の自然、未来を創造する新しい波を表現しています。

また、中央のオレンジ色の円形は、新町の未来を照らす太陽と、町民の新町にかける情熱を表現しています。

※本紙24ページにカラーで表示しています

町章入賞作品応募者

【最優秀賞】

福田 彰宏さん（千葉県）

【優秀賞】

伊藤 哲也さん（東京都）

水島 脩行さん（千葉県）

彦根 正さん（東京都）

鈴木 健之さん（東京都）

【特別賞】

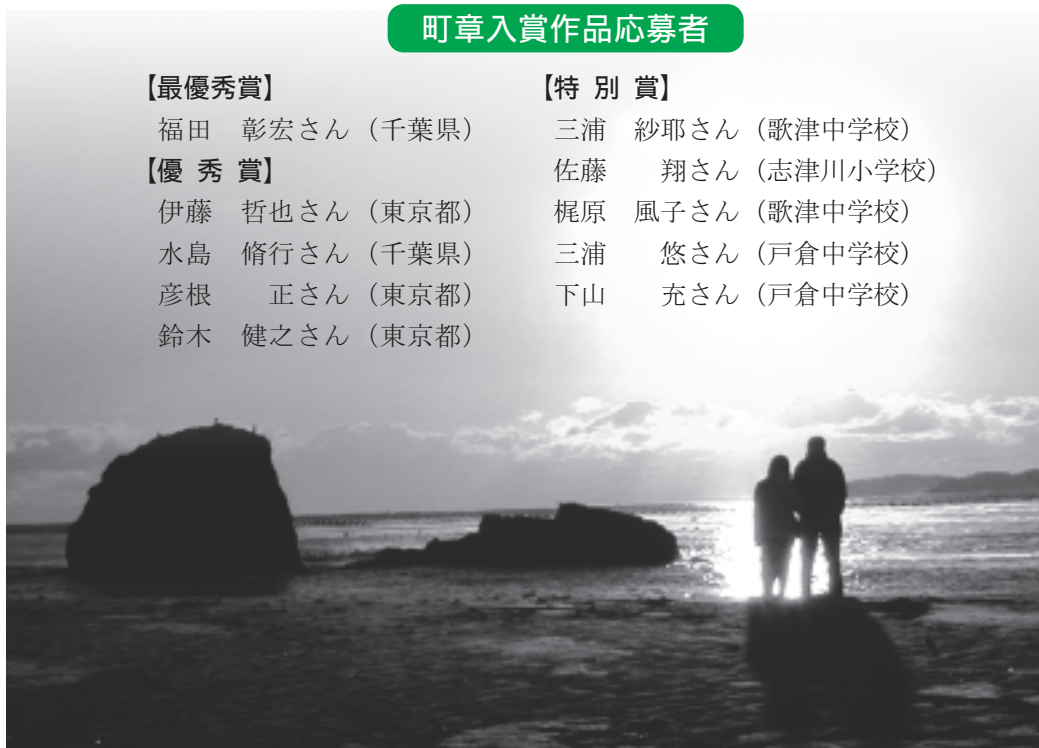
三浦 紗耶さん（歌津中学校）

佐藤 翔さん（志津川小学校）

梶原 風子さん（歌津中学校）

三浦 悠さん（戸倉中学校）

下山 充さん（戸倉中学校）



イメージシンボル

南三陸町のイメージシンボル（町花・町木・町鳥・町魚・イメージカラー）は、今年2月1日から2月28日まで
の間に町内在住の方を対象に募集を行い、594人からの応募がありました。
この結果をもとに町章等選定委員会で選考した結果、次のとおり決定しました。選考理由とあわせて発表します。



■町花

●ツツジ

かざり気なく素朴に咲き誇るツツジは、いたるところに自生し、みんなに親しまれています。当町では、特に田東山のツツジが華やかで、毎年5月に開催される「田東山つつじまつり」には多くの行楽客が訪れます。



■町木

●タブノキ

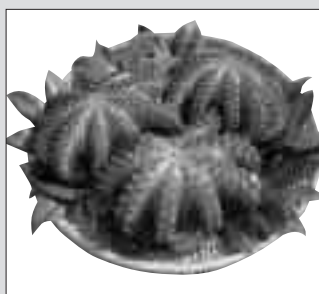
暖かい地方の海沿いに多い常緑の高木で、当町の海岸部のいたるところに自生しています。特に湾内に浮かぶ椿島は群生の北限地として植物学上極めて価値が高く、椿島暖地性植物群落として国の天然記念物に指定されています。



■町鳥

●イヌワシ

国の天然記念物に指定されている絶滅危惧種ですが、当町の豊かな自然環境の中で生息している希少な鳥です。



■海の生物

※町魚から変更

●マダコ

志津川湾の住人で、当町自慢の物産品。さまざまなイベント・交流などでの展開が期待できる、産業の活性化を象徴するユニークなシンボルです。

■イメージカラー

●スカイブルー

発展、希望、爽やかさ、やすらぎ、そして南三陸の空と海を象徴しています。

問い合わせ

企画課 企画政策係
☎ 46-1371

地震・津波防災訓練

5/24 水

午前6時～

家族みんなで 地域ぐるみで

訓練に参加しましょう

日ごろの備えが、あなたの身を守ります

町内全域で訓練を実施

三陸沿岸部では、昭和35年5月24日の早朝に襲来したチリ地震津波で大きな被害を受けたことから、旧志津川町では毎年5月24日に地震・津波防災訓練を行ってきました。

地震調査委員会では、宮城県沖地震が2014年までに50パーセント程度の確率で、2034年までにほぼ100パーセントの確率で発生すると予測し、この地震により、沿岸部では大津波が発生する危険性もあります。

南三陸町では、地震や津波から命を守るためには、住民の皆さんの防災意識が高まることが大切であると考え、南三陸町全域で、地震・津波防災訓練を実施することになりました。

町民の多くがこの津波を知らない世代になりましたが、一昨年のスマトラ沖地震津波の被害映像を見て、津波の恐ろしさを知ったことでしよう。

日本国内でも、今世紀に入り大きな地震が多く発生しています。(※4頁右下参照)

日ごろから家族で話し合うなど防災意識を高め、いざというときのために防災訓練に参加し、地震が発生したときの安全確保や避難方法などを再確認しましょう。

【地震・津波防災訓練の主な内容】

- 6:00 宮城県沖を震源とする地震が発生(当地方では震度5強を観測)
- 6:05 宮城県沿岸に大津波警報を発令
避難指示を発令
- 6:30 津波第1波到達
- 6:55 訓練終了
- 7:00 犠牲者の御霊に黙とう

ここ数年、大きな地震が頻発しています

2000年7月	新島・神津島・三宅島近海連続地震
10月	鳥取県西部地震
2001年3月	芸予地震
4月	静岡県中部地震
2003年5月	宮城県北部沖地震(三陸南地震)
7月	宮城県北部地震
9月	十勝沖地震
2004年10月	新潟県中越地震
11月	釧路沖地震
12月	根室沖地震、留萌支庁南部地震
2005年3月	福岡県西方沖地震
4月	千葉県北東部地震、福岡県西方沖地震
6月	新潟県中越地方地震
7月	千葉県北西部地震
8月	宮城県沖地震、新潟県中越地方地震

※気象庁HPより最大震度5強以上 緑色は津波観測

あの日、最大で高さ5.5メートルの大津波が志津川地区を襲い市街地を壊滅させた(昭和35年5月24日・チリ地震津波)

津波資料展を開催します

◇日時：5月20日(土)～25日(木)

午前9時から午後5時まで

◇場所：南三陸町図書館

昭和35年5月24日早朝、三陸沿岸は南米チリ地震による大津波の被害を受けました。忘れてはいけない津波の様子を写真や記録雑誌などで確認し、津波の体験をしたことがない若者や子どもたちに、語り伝えていきたいと思います。



津波資料展



国道45号沿いの被害 (㊦十日町)

倒壊家屋、流出した家財道具などが散乱。まだ水が残る通りを船で行く人。船の後ろには水の中を餌を求めている犬。



現在の十日町通り



近所の皆さんが声をかけ合って訓練に参加することで、障害物などがなければ避難路を検討し合うことができ、お年寄りや子どもなど弱者への手助けや、逃げ遅れがないか確認することもできます。

自主防災訓練参加の呼びかけがありましたら、家族みんなで積極的に参加しましょう。そして、訓練を通して、いざというとき、自分や家族を守るためにどうしたら良いか考えてみましょう。

近所の皆さんと声をかけ合って、訓練に参加しましょう！



行政困りごとありませんか？
～春の行政相談週間～

5月22日(月)から28日(日)までの1週間は、「春の行政相談週間」です。

行政相談は、役所(国、県、市町村)や特殊法人等(日本道路公団、NTT、郵便局など)の仕事に関して困っていることや納得がいかないこと、要望したいことについて相談に応じ、その解決や実現の促進を図るものです。

行政相談委員は、自宅などでも相談に応じていますが、当町ではこの期間に関わらず、次のとおり行政相談所を開催しております。

相談は無料で、秘密は堅く守られます。気軽にご相談ください。

◎定例相談日

◇日時 第1、第3木曜日
午前10時～午後3時

◇場所 志津川保健センター
電話46-5113

※生活相談、人権相談と合同で相談所を開設しています。

※相談日が変更になる場合があります。

総務大臣から委嘱を受け、南三陸町を担当する行政相談委員は、小坂曾代子さんと高橋才二郎さんです。



行政相談委員
小坂曾代子さん
(☎大森)



行政相談委員
高橋才二郎さん
(☎番所)

公の施設の指定管理者を募集します

町では、町が設置する公の施設の一部について、9月1日から指定管理者制度を導入します。

今回、2つの施設について指定管理者を公募しますのでお知らせします。

◇募集要項 各担当課で配布します。町ホームページからのダウンロードもできます。

◇申請期間 5月1日(月)から5月22日(月)まで

◇申込方法 募集要項に沿って各担当課まで申請してください。

◇応募資格 指定期間中、施設の管理を円滑かつ安定して運営できる法人その他の団体等(個人は応募

できません)。

◇審査、選定及び指定管理者指定の手続

応募のあった団体については、あらかじめ募集要項に示す審査基準に基づき、南三陸町公の施設の指定管理者審査委員会が審査・選考を行い、候補者を選定します。

指定管理者の候補者として選定された団体は、町が議会の指定議決を経て指定管理者に指定します。

指定管理者として指定された団体は、条例の規定により、町との間で公の施設の管理業務に関する協定を締結することになります。

◇現地説明会 実施については、各担当課までお問い合わせください。

公の施設の指定管理者制度とは？

公の施設とは、普通地方公共団体、住民の福祉を増進する目的をもってその利用に供するために設ける施設をいいます。

指定管理者制度とは、平成15年6月の地方自治法の改正により、公の施設の管理・運営をNPO法人や民間事業者などに行わせることができるようになったものです。各施設の管理・運営が広く民間に開かれたことにより、施設管理の効率化や多様なサービスの提供が期待されています。

◇公募対象施設

対象施設の名称	神割崎キャンプ場・神割観光プラザ	水産振興センター
対象施設の所在地	南三陸町戸倉字寺浜地内	南三陸町歌津字管の浜194番地
施設内容	・一般キャンプ場 ・オートキャンプ場 ・神割観光プラザ	・水産振興センター ・魚竜館
業務内容(主なもの)	(1)キャンプ場・観光プラザの利用許可に関する業務 (2)キャンプ場・観光プラザの施設及び設備の維持管理に関する業務	(1)水産振興センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 (2)施設内展示物観覧券の発行及び観覧料の徴収に関する業務
利用料金	指定管理者の収入とします。	
指定期間	平成18年9月1日から平成23年3月31日まで(4年7カ月間)	
担当課	産業振興課 (☎46-1378)	歌津総合支所産業建設課 (☎36-3926)

平成18年4月1日から 児童手当制度が拡充されます

平成18年4月1日にさかのぼり、児童手当制度が拡充されました。

支給対象年齢が、これまでの小学校3年生（9歳到達後最初の年度末）までから、**小学校6年生（12歳到達後最初の年度末）**までに拡大され、併せて、所得制限が緩和されます。

なお、支給額は従来どおりです。（第1子及び第2子は、月額5,000円、第3子は月額10,000円）

今回の改正に伴い手続きが必要となる保護者の皆様には追って通知いたします。ただし、公務員の方につきましては、勤務先での手続きとなります。

◇児童手当に関する問い合わせ

町民税務課 医療給付係 ☎46-1373
歌津総合支所 住民生活課 ☎36-3924

献血にご協力をください

献血車「いずみ号」が来町します。血液の安定確保のために、皆様のご協力をお願いします。

◇実施日 5月23日(火)

◇会場 J A南三陸本店、志津川保健センター

◇受付時間

①午前11時～午後1時

J A南三陸本店

②午後2時30分～4時

志津川保健センター

◇献血種類 全血（200mlまたは400ml）

※はじめての方は、運転免許証、健康保険証、学生証など本人の確認ができるものを持参してください。

※ご協力いただいた方には記念品を差し上げます。

◇問い合わせ 志津川保健センター

☎46-5113

全庁体制による
一斉徴収を実施!!

町税滞納整理徴収強化月間

町税の納税を忘れていませんか？

実施期間
5月1日～
5月31日

税金は、一人ひとりがその能力に応じた公平な負担により、町が行う生活基盤整備、医療、福祉、教育など町民の生活や産業の振興など、町づくり全般に要する経費の一部をまかなう大切な財源です。

しかしながら、滞納者の増加によって、税負担の不公平が生じるとともに、町の財政運営にも支障をきたしております。

このため、今年度「南三陸町滞納金特別徴収対策本部」が設置されました。

先月に第1回目の会議が開催され、平成17年度出納整理期間（4月～5月）を迎えて新たな滞納繰越者を増やさないために、5月を「町税滞納整理徴収強化月間」とし、全職員による一斉徴収を実施することになりました。

町税の納め忘れが無いよう、ご協力をお願いいたします。

◇問い合わせ

町民税務課 納税係 ☎46-11372
（直通） 歌津総合支所 住民生活課
☎36-3924（直通）

南三陸町ふれあい農園利用者募集

志津川駅裏の「ふれあい農園」は、高齢者や心身に障害のある人たちが地域の人たちと一緒に利用できる福祉型の市民農園です。

これまで土と触れ合う機会の少なかった方々が、土と親しみながら花や野菜の栽培をし、収穫を通じて農業への理解を深め、お互いにふれあうことができる交流の場となるように整備されました。

皆さんも太陽の光を浴びながら、花や野菜を育ててみてはいかがでしょうか。うか。

◇募集区画 5区画

◇主な設備 休憩施設・トイレ及び駐車場

◇貸付期間 契約の翌日から翌年3月31日

◇貸付賃料 5,000円（年間）

◇貸付条件

◎農地を所有していない方であればどなたでも利用できます。

◎家族に65歳以上の高齢者、小学生以下の児童、障害者手帳の交付を受けている者がいる方に優先して貸付けます。

◇申込方法 農園貸付申込書によりお申込みください。

※申込書は産業振興課にあります。

※申込多数の場合は抽選となります。

◇申込締切 5月31日(水)

◇問い合わせ 産業振興課 農業振興係 ☎46-11379

家庭看護講習会を開催します

高齢者介護の知識と技術を容易に体得できるよう、実習を通して、一人ひとりに楽しくわかりやすく指導します。

地域でボランティア活動をしてみたい方など、受講してみませんか？

- ◇日程 6月6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火)
- ◇時間 いずれも午前9時30分～午後4時30分
- ◇場所 ボランティアセンター(志津川字廻館)
- ◇講師 日赤宮城県支部 看

講師

◇受講料 1,000円(テキスト代として)

◇受講できる方

全日程受講可能の方
地域のボランティア活動をしてみたい方

※全日程受講された方のうち、希望される方を対象に介助員認定の検定を行います。

検定に合格した方には、介助員認定証が交付されます。

◇申込締切 5月26日(金)



問い合わせ
志津川保健センター
☎46-5 1 1 3 担当 佐藤

南三陸町子育て支援センター たけのこクラブよりお知らせ

平成18年度「たけのこクラブ」会員の申し込みを受け付けています。

「たけのこクラブ」開講式

日時 5月9日(火)
午前10時～11時30分
場所 志津川保育所



歌津地区「ちびっこ広場」

日時 5月19日(金)
午前10時～11時30分
場所 歌津保健センター

入谷地区「ふれあい広場」

日時 5月15日(月)
午前10時～11時30分
場所 入谷公民館

戸倉地区「ふれあい広場」

日時 5月22日(月)
午前10時～11時30分
場所 戸倉保育所

親子で遊ぼう 親子と一緒に楽しい時間を過ごしましょう!

0～1歳の「親子で遊ぼう」

日時 5月16日(火)
午前10時～11時30分
場所 志津川保健センター

2・3歳の「親子で遊ぼう」

日時 5月25日(木)
午前10時～11時30分
場所 志津川保健センター

申込み・問い合わせ

南三陸町子育て支援センター
(志津川保育所内)
☎46-3692、46-3679
伊里前保育所 ☎36-2062

子育て支援センターでは、年間を通して「育児相談」を行っています。お気軽にご利用ください。

公立志津川病院
からのお知らせ

外来診療体制

(平成18年5月1日現在)

【留意事項】

出張等により、医師が
変更になる時があります
ので、ご確認ください。

科目	曜日	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土日 祝日	外来診療受付時間
内 科	一 般	愛川俊信 西澤匡史 梅村 賢	愛川俊信 西澤匡史 梅村 賢	愛川俊信 西澤匡史	愛川俊信 西澤匡史 梅村 賢	愛川俊信 梅村 賢	東北 大消 化器 外 科	午前 8 時30分～11時
	循 環 器		福本義弘			二宮本報		
	呼 吸 器	石沢興太						
外 科	東北大		東北大		東北大			午前 8 時30分～11時 午後は健診・予防接種終了後～4時
整 形 外 科	鈴木 隆	鈴木 隆	伊澤亮平	鈴木 隆	鈴木 隆			
小 児 科	東北大		東北大		東北大			午前 8 時30分～11時 午後 1 時～2時
皮 膚 科					東北大			
耳 鼻 咽 喉 科		東北大		東北大				午前 8 時30分～正午
泌 尿 器 科					東北大			午前 8 時30分～11時
眼 科		東北大		東北大				
総 合 診 療 科	小野寺博則	小野寺博則	小野寺博則	小野寺博則				
歯科口腔外科	斎藤政二	斎藤政二 東北大	斎藤政二	斎藤政二	斎藤政二		午前 8 時30分～11時 (新患のみ) 午後の診療は特殊外来のため、 外来窓口におたずねください	

(注)外来予約制を実施しております。(小児科を除く。) 予約 (変更等) については、各外来受付にお問い合わせください。

【常勤医師】

院長職務代理副院長			
兼整形外科部長	鈴木 隆	診療部長	西澤 匡史
副院長兼内科部長	愛川 俊信	内科医長	梅村 賢
総合診療科部長	小野寺博則	歯科口腔外科部長	斎藤 政二

**【5月から外科外来診療が
月・水・金の3回になります】**

昨年7月から外科の常勤医師が不在となり、その後、東北大学に継続的に常勤医師派遣を要請していますが、現段階では難しい状況にあります。

そのような中、5月から週3回の外来診療が行なえることになりました。これまでとおなじ非常勤医師での診療となりますので、手術や入院治療が必要な患者さんは、専門の病院に紹介することとなります。

また、外科系の救急業務につきましても相当制約されることとなりますので、皆様のご理解をお願いいたします。

【診察券で患者さん確認を徹底します】

患者さんの取り違いによる医療事故が全国的に発生しています。

当院では、同姓同名の患者さんが多数来院されているため、全ての外来患者さんに診察や検査を行なう際に、受付に使用している診察券を提示していただき、ご本人であることの確認を行なっております。

ご面倒をおかけいたしますが、医療事故防止対策でありますことから、ご理解をお願いいたします。

【外来診療は予約制を行なっております】

当院では、外来待ち時間の短縮に努めるため、小児科を除く全ての診療科で再診患者さんについては、予約診療を行なっています。

初診を終えたときは、次回の診療の予約をお勧めいたします。予約日に都合が悪くなったときなどは、担当外来受付までご連絡ください。

【整形外科新患受付について】

当院の整形外科は医師が1人体制のため、1日あたりの新患受付人数を5名とさせていただいております。5人を超えた場合については、改めて診察日を調整させていただいております。

ただし、急患についてはこの限りではありません。

また、毎月第2、第4月曜日は、院内会議開催のため原則として新患受付は行なっておりません。

【短期入所サービスを開始しました】

4月から短期入所サービス(ショートステイ)を開始しました。当院または担当のケアマネジャーにお気軽にご相談ください。

問い合わせ

公立志津川病院
TEL/FAX: 0226-46-3646
E-mail: shibyoso@abox9.so-net.ne.jp



○庄内町ってどんなところ？

庄内町は、米どころ庄内平野の南東部から中央にかけて位置しています。霊峰月山の頂を有し、月山を源とする清流立谷沢川と日本三大急流の一つ最上川に沿う、南北に長い地形です。

気候は、比較的温暖ですが、冬期間は南部（月山側）に近づくほど積雪量も多くなり、北西部（日本海側）よりの季節風が激しく、また、春から秋にかけては、最上川の渓谷からの東南東の強風は「清川ダシ」と呼ばれ、その風力を活かした風車（風力発電）が有名です。

人口は24,677人（H17国勢調査速報値）で6,756世帯（H17国勢調査速報値）の町です。面積は、249.26k㎡。

発電用の大型風車が町のシンボリックな施設です。そのほかに、文化創造館（響ホール）、ウィンドーム立川、カートソレイユ最上川などがあります。

特産物は、良食味米、亀ノ尾（地酒）、花き（ストック・トルコギキョウ）、漬物などです。



山形県庄内町と友好町の盟約を締結します！



交流のきっかけ

交流の始まりは、平成5年6月に、歌津町教育委員会が小学生の国内交流先を探していたところ、新聞に「あなたが体験～砂金堀り～清流の中で夢を見る」という山形県立川町を紹介する記事が掲載されたのを見て、歌津町が立川町に依頼し、同年8月に立川町内で小学生の3泊4日の体験交流が行われ、これがきっかけで交流が始まりました。

その後、様々な分野で友好を深め、平成11年10月13日に歌津町町制施行40周年を記念し、友好町の盟約を締結し、今日まで、小学生の相互交流事業や漁業体験事業など様々な分野での交流を展開し、友好を深めてきました。

これからの交流

昨年7月1日に立川町は余目町と2町合併し、庄内町が誕生しました。また、昨年10月1日に歌津町と志津川町と2町合併し南三陸町となりました。

南三陸町と庄内町は、互いにこれからの交流について協議をしてきましたが、合併前に培われていた友好の絆を、新町に受け継ぎ、改めて友好町の盟約を締結し、新たな行政エリアで新しい交流展開を目指して行くことになりました。

また、どちらかの町に大規模災害が発生し、被災した場合、応急対策や復旧対策を応援する「災害時における相互応援協定」を併せて締結します。

南三陸町のみなさん よろしくお願ひします!

新しく町内の小・中学校に赴任された先生、職員の方々を紹介します。(敬称略)

志津川小学校



教諭 水戸 博之
教頭 豊田 康裕
教諭 佐藤 愛子

清水小学校



校長 片倉誠之助

藤浜小学校



教頭 山内 順
教諭 加藤 瑞穂

荒砥小学校



校長 兵藤 文隆

戸倉小学校



教頭 齋藤 浩一

伊里前小学校



教諭 菊田 新一
校長 後藤 幸雄
教諭 岩槻 和彦
教諭 佐藤 和恵
教諭 内海 恵理

入谷小学校



事務長 今野 祐子
教諭 菅原 梨沙

名足小学校



校長 菅野 純夫
主査 境 勝美

志津川中学校



教頭 小野寺文晃
教諭 山田 正
教諭 佐藤 文
教諭 狩野 千穂

入谷中学校



教頭 及川 信彦

戸倉中学校



教諭 菊田 宏一
教頭 阿部 紀子
教諭 須藤 貴宏

歌津中学校



教諭 菊田 浩文
技術主査 菅原 幸枝
教諭 村上 英市
養護教諭 阿部 良子



交通安全ワカメ作戦

4月12日(水)、「交通安全ワカメ作戦」が国道45号線柞沢パーキングで行われ、名足小学校の4年生26人がドライバーに、特産のワカメを配り、交通安全を呼びかけました。

この日配られた塩蔵ワカメ200パックは、子どもたちが総合学習で種付けから育て刈り取ったもので、キャッチフレーズの「交通事故はワカンメえ〜」と書かれたシールが貼られています。

子どもたちは、「安全運転をお願いします」と元気に声を掛けながらワカメを手渡していました。

スポーツ少年団結団式

4月15日(土)、平成18年度歌津地区スポーツ少年団結団式が平成の森アリーナを会場に開催されました。剣道・空手・野球・サッカー・バレーボールの各団体がユニホーム姿で整列し、名足小野球スポーツ少年団のキャプテン男澤寛嗣さん(名小6年)が「ルールを守り、努力を怠らず、スポーツを通じ友情と協力の和を世界に広げます。」と宣誓しました。



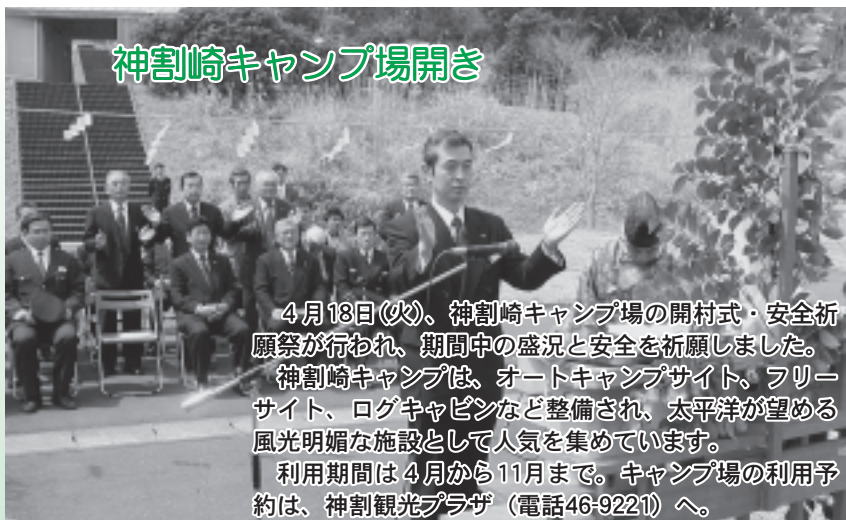
南三陸町観光協会が誕生!

地域の産業経済の振興などを目的に、昭和37年7月に設立した志津川町観光協会と、昭和53年4月に設立した歌津町観光協会が、4月18日(火)にそれぞれの歴史の幕を閉じ、同日、両協会員が一丸となって観光事業の振興に取り組むことなどを目的に、南三陸町観光協会を設立しました。会員は、法人個人を合わせて約250人です。

各観光協会は、「志津川町・歌津町合併協議会」の協定項目の中で「観光協会の将来の統合または再編」が示されたことを受け、それぞれ検討を進めてきました。南三陸町誕生したことにより「志津川町観光協会・歌津町観光協会合併協議会」が設立され、組織統合に向け各協会が解散することなど合意に達し、平成18年2月28日に合併調印が行われていたものです。

設立総会では、会則、役員選出、事業計画と予算などが協議されました。総会終了後、臨時理事会が開催され、初代会長に阿部隆二郎さん、副会長に村上幸雄さん、及川善祐さん、千葉教行さんが選任されました。

神割崎キャンプ場開き



4月18日(火)、神割崎キャンプ場の開村式・安全祈願祭が行われ、期間中の盛況と安全を祈願しました。

神割崎キャンプは、オートキャンプサイト、フリーサイト、ログキャビンなど整備され、太平洋が望める風光明媚な施設として人気を集めています。

利用期間は4月から11月まで。キャンプ場の利用予約は、神割観光プラザ(電話46-9221)へ。

よく笑うことで 満100歳



千葉 さわさん (㊦大久保)

4月4日(火)、満100歳の誕生日を迎えた千葉さわさんに、町からお祝い金などが贈られました。

千葉さんは、明治39年4月3日生まれ、㊦平磯の出身です。5人の子どもに恵まれましたが、夫を早くに亡くし、海産物の行商をしながら家庭を守りました。苦労が多かったそうですが、その後、孫11人、ひ孫10人と子宝に恵まれ、明るい家庭を築かれました。

相撲とバラエティー番組が好きで、漫才など楽しい番組を見ながらよく笑っているそうです。お祝いに集まったご家族の皆さんは、「おばあさんは良く笑うから、健康でいられたんでしょうね。」と話していました。

約1年前に骨折して以来、入院していますが、医師などの治療と家族のささえで、満100歳の誕生日を迎えられたことをとても喜んでいました。



長生きの秘訣は、よく食べ、よく働くこと



高橋 たかよさん (㊦蒲の沢)

今年1月に満99歳を迎えられていた高橋たかよさんに、4月4日(木)、町からお祝い金などが贈られました。

千葉さんは、明治40年1月7日㊦水戸辺に生まれました。若いころは裁縫を教えながら、嫁ぎ先の農漁業も手伝うなど、とても働き者で、最近まで編物や畑仕事をされていたそうです。

これまで大きな病気をしたことが無く健康でしたが、平成13年に足を骨折し、一度は寝たきりになりました。しかし、リハビリに努め、今では車いすで移動できるまでに回復されました。

相撲観戦と本を読むことが好きで、本は小説からマンガまで幅広く、今でもよく読まれるそうです。また、好き嫌いなく何でも食べ、肉類が多い洋食も召し上がるそうです。

お祝いに集まったご家族の皆さんは、「おばあさんの長生きの秘訣は、よく食べ、よく働き、自分のことは自分でやることでしょう。」と教えてくれました。



及川 ^お なきよさん (㊦北の沢)

満99歳を迎えた及川なきよさんに、4月14日(金)、町からお祝い金などが贈られました。

及川さんは、明治40年4月4日生まれ、㊦名足出身です。結婚後は、夫を早くに亡くし、畑や磯漁などで生活しながら子どもを育てられました。

日ごろから家族を大切に思い、今でも離れて暮らす子どもたちを心配して、自分から電話をされるそうです。最近では、テレビの健康番組で取り上げた料理を、お嫁さんと一緒に作りあげ、家族に振舞うほどです。近所の皆さんから「名足のきんさん」と呼ばれ親しまれています。

実は及川さんは、先月末に脳梗塞を患い入院されましたが、医師も驚くほどの回復力で退院されたばかり。お祝いに集まった皆さんに「北国の春」を歌って聞かされるなど、とても元気なようすでした。

長生きの秘訣をうかがうと「野菜作りに、実家のウニむきの手伝い、そして何でも美味しく食べること。」と答えられ、「だけど、こんなに長生きするとは思わなかった」と照れながら話されました。

名足のきんさんは、とても家族思い



町職員 人事異動

平成18年4月1日付けで、町職員の人事異動がありましたのでお知らせします。(派遣延長など人事は掲載略)

【町長部局】

■総務課

▶総務課付派遣・宮城県総務部市町村課畠山貴博(企画課主事)

■企画課

▶主事佐藤幹彦(総務課主事)

■保健センター

▶(兼)所長石田三千男(保健福祉課長(兼)志津川在宅介護支援センター所長(兼)歌津在宅介護支援センター所長)

■地域包括支援センター

▶(兼)所長石田三千男(保健福祉課長(兼)志津川在宅介護支援センター所長(兼)歌津在宅介護支援センター所長) ▶技術参事西城加代子(志津川在宅介護支援センター技術参事)

▶技術主幹兼主任高橋晶子(志津川在宅介護支援センター技術主幹兼主任) ▶技術主幹片平裕子(志津川在宅介護支援センター技術主幹)

▶技術主幹武田秀作(志津川在宅介護支援センター主幹) ▶技術主幹佐藤素子(志津川在宅介護支援センター技術主幹) ▶技術主幹佐藤玲子(志津川在宅介護支援センター技術主幹)

▶技術主幹三浦光江(志津川在宅介護支援センター技術主幹)

▶技術主査工藤美和子(志津川在宅介護支援センター技術主査) ▶技術主査阿部徳子(志津川在宅介護支援センター技術主査) ▶技師手塚有希子(志津川在宅介護支援センター技師)

■志津川保育所

▶子育て支援センター主任保育士三浦房江(戸倉保育所主任保育士)

▶保育士阿部久美子(荒砥保育園保育士) ▶保育士高橋和江(港保育

園保育士) ▶保育士遠藤瞳(新規採用)

■戸倉保育所

▶主任保育士小竹ひろ子(志津川保育所子育て支援センター主任保育士)

▶保育士高橋裕香里(泊保育園保育士)

■荒砥保育園

▶保育士金野彩(志津川保育所保育士)

■伊里前保育所

▶保育士工藤和貴子(志津川保育所保育士) ▶保育士山内敬子(志津川保育所保育士)

▶保育士高橋しの(志津川保育所保育士) ▶技師千葉久美(歌津学校給食協同調理場技師(調理))

■名足保育園

▶保育士中村美佐(戸倉保育所保育士) ▶保育士高橋道子(新規採用)

■港保育園

▶(兼)主任保育士金野やよえ(名足保育園主任保育士) ▶保育士及川和枝(志津川保育所保育士)

■産業振興課

▶副参事阿部千弥子(志津川学校給食センター副参事) ▶主査三浦洋(歌津総合支所総務管理課主査)

■出納室

▶主査佐藤辰重(公立志津川病院総務課主査)

【歌津総合支所】

■総務管理課

▶主事佐藤正行(産業振興課技師)

■産業建設課

▶上席主幹兼商工観光振興係長梶原みえ子(議会事務局上席主幹兼総務係長)

【教育委員会事務局】

■志津川学校給食センター

▶主幹阿部ひで子(産業振興課主幹)

■歌津学校給食協同調理場

▶技師(調理)菅原郁子(志津川学校給食センター技師(調理))

【議会事務局】

▶次長兼総務係長木内志津子(産業振興課副参事兼商工観光振興係長)

【公立志津川病院】

【診療部】

▶診療部長西澤匡史(内科医長)

▶内科医長梅村賢(新規採用)

【事務部】

■総務課

▶主幹佐藤洋子(出納室主幹)

【看護部】

▶一般病棟看護師長大橋美枝子(第3東病棟看護師長)

■第3東病棟

▶看護師斎藤広美(第3西病棟看護師) ▶看護師西城紀子(外来看護師)

▶看護師佐藤久美子(第4病棟看護師)

■第4病棟

▶看護師主任芳賀まさ子(第3東病棟看護師主任) ▶看護師高橋真弓(外来看護師)

▶看護師芳賀千博(第3東病棟看護師) ▶看護師及川芽具美(第3東病棟看護師) ▶看護師小松佳那(新規採用)

■第3西病棟

▶看護師長三浦恵美子(第4病棟看護師長) ▶看護師畠山啓子(第4病棟看護師)

▶准看護師佐藤京子(第3東病棟准看護師)

■外来

▶看護師長須藤直子(第3西病棟看護師長) ▶准看護師高橋順子(第3東病棟准看護師)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

▶看護師長千葉たぎ子(外来看護師長)

平成18年3月31日付け人事

■退職

▶佐藤喜久子(保健センター所長)

▶田中克彦(自然環境活用センター任期付研究員) ▶千葉利廣(産業建設課主事)

▶遠藤史郎(内科医長) ▶内海なつ子(訪問看護ステーション所長)

▶阿部美智子(訪問看護ステーション看護師) ▶三浦千代子(第3東病棟看護師)

▶西城ゆう子(第4病棟准看護師) ▶佐々木茂子(薬剤科主幹)



南三陸エコカレッジ



自然環境活用センターでは、自然に親しみながら環境のことを学べる公開講座を開催しており、毎年、町内外問わず、多くの方々に受講していただいています。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。 ※講座はすべて予約が必要です。

磯観察ツアー

- ◇開催日 4月29日(土)～5月2日(火)
- ※約1時間程のツアーで、多様な磯の生物の生き様を紹介。
- ◇受講料 無料

市民講座

「食材はこうしてつくられる！」

志津川湾の海を代表する食材に焦点を当て、生産現場の見学と試食をとおして、食を取り巻く環境の理解と、地元の価値の発見を目指す。見学時は託児あり。

- ◇開催日時
- 5月27日(土) カキ養殖体験
- 6月17日(土) ギンザケ養殖
- 11月11日(土) カキ収穫体験
- ※時間は午前9時30分から3時間程度
- ◇受講料 無料
(材料費として各講座1,000円程度の実費負担があります。)



ギンザケ養殖の見学

スノーケリング教室

初心者向けで、1回が3時間程度の講座です。専門の指導者がスノーケリングの指導にあたります。水中世界の美しさに触れるチャンスです。

- ◇開催日 7月27日(木)～7月30日(日)、8月10日(木)～8月13日(日)
- ◇対象 小学生以上
- ◇受講料 500円



スノーケリング教室

高校生公開臨海講座

志津川湾を舞台に、海の生き物の多様性や自然のしくみについて、体験を通して学ぶ。

- ◇開催日 8月3日(木)～8月6日(日)
- ※3泊4日
- ◇受講料 12,000円(宿泊・食事等別途8,000円の実費負担があります)



高校生対象公開臨海講座

随時予約受付

海藻おしば講座

海藻おしばを通じて、生物の色や形の多様性に触れ、生物の進化の歴史を知る。



海藻おしば

また、海藻の生育環境や生態系における役割の解説から、海的环境保全の重要性について学ぶ。

- ◇受講料 1,000円/1人
(中学生以下500円)

臨海実習受け入れ

海洋生物に関する講義・実習、環境問題に関する講義、農業・水産業に関する講義・実習など。

料金等はお問い合わせください。

※センターは5月から9月にかけては混みますのでお早めにご予約ください。

申し込み 自然環境活用センター ☎46-9109 FAX46-9115
問い合わせ e-mail regist@nature.shizugawa.miyagi.jp ホームページ <http://www.nature.shizugawa.miyagi.jp/>

「楽天イーグルスvs東京ヤクルトスワローズ」

グロームを持って平成の森野球場に集まろう

◇日時 6月18日(日)

試合開始/午後1時(開場/午前11時) ※小雨決行

◇会場 平成の森野球場

◇主催 楽天野球団、河北新報社、三陸河北新報社

◇共催 南三陸町、南三陸町教育委員会、南三陸町体育協会、楽天イーグルス・マイチーム協議会、宮城河北会

◇主管 プロ野球イースタンリーグ南三陸町実行委員会

◇入場料金(消費税込み)

内野特別席	前売2,000円	当日2,500円
内野自由大人	前売1,500円	当日2,000円
内野自由子供	前売1,000円	当日1,500円
外野自由大人	前売1,000円	当日1,500円
外野自由子供	前売700円	当日1,000円

※子ども料金は4歳から中学生まで

※ファンクラブ割引は適用外

◇前売券取扱所

【町内】総合体育館ベイサイドアリーナ、平成の森管理事務所、各公民館、河北新報販売店

【仙台】河北新報社販売局

【その他】チケットぴあ(Pコード591-520)、ローソン(Lコード22008)

◇問い合わせ 町総合体育館 ☎47-1131

町では、南三陸町の誕生を記念して、楽天野球団などとの共催でプロ野球イースタンリーグ公式戦を開催します。

試合当日は、楽天オフィシャルグッズのプレゼントやサインボールの会場投げ入れ、ファールボールのプレゼントなども行われる予定です。

また、試合終了後には、楽天イーグルスの選手によるスポーツ少年団を対象とした野球教室も開催されます。

お楽しみいっぱいなので、ぜひ、ご家族おそろいで平成の森に足を運んでください。

●みんなの掲示板

朝野球リーグ参加チーム募集

平成18年度の朝野球リーグの参加チームを募集します。

参加を希望するチームは、事務局まで電話で申し込んでください。

◇申込期限 5月12日(金)

◇参加費 1チーム5,000円

◇申込先 朝野球リーグ事務局 佐藤

☎090-4044-9498



夏休み中の 町民バスの利用について



夏休み中の親子旅行の利用に限り、次の条件でお願いします。

①はじめての利用でも他の団体と重複した場合は抽選となります。

②重複の判断は、利用日の2カ月前の時点で行います。

■申込み、問い合わせ 生涯学習課 ☎46-2639



魔法の国へのパスポート

2006 こどもの読書週間

4月23日(日)～5月12日(金)

■津波資料展

◇5月20日(土)～25日(木) 午前9時～午後5時
南三陸町図書館、役場町民ホール
《本紙5ページをご覧ください》

■おはなしでてこい

◇5月30日(火) 午後3時30分～4時30分
おかしばなし、えほん、かみしばい、ゲーム他

図書館ボランティア募集

図書館では、絵本の読み聞かせや遊びなどして
くれるボランティアを募集しています。

詳しいことは、図書館(☎46-2670)までお問い
合わせください。

《新刊書案内》

- ヒストリアンⅠ、Ⅱ／エリザベス・コストヴァ (NHK出版)
 - 容疑者Xの献身／東野圭吾 (文藝春秋)
 - お腹召しませ／浅田次郎 (中央公論新社)
 - 野村ノート／野村克也 (小学館)
 - 走れ セナ！／香坂 直 (講談社)
 - 手術を受ける前に読む本／佐久間哲志 (講談社)
 - 千円札は拾うな／安田佳生 (サンマーク出版)
 - スッキリ！／上大岡トメ (幻冬舎)
 - 翼の折れた天使たち 空／Yoshi (双葉社)
 - 翼の折れた天使たち 海／Yoshi (双葉社)
 - 恐怖の存在 (上下)／マイクル・クライトン (早川書房)
 - 信長の棺／加藤 廣 (日本経済新聞)
 - 負けるのは美しく／児玉 清 (集英社)
 - 安心で安全な最強住宅／よつや渚 (東京経済)
 - 震度7 新潟県中越地震を忘れない／松岡達英 (ポプラ社)
 - わが家の防災／玉木 貴 (駒草出版)
 - 大地震 これなら生き残れる／山村武彦 (朝日新聞社)
 - 親子のための地震安全マニュアル／ (日本出版社)
- ※ここで紹介した新刊書は一部です。
※読みたい本、調べたい資料などがありましたら、お気軽
に問い合わせてください。

スポーツ交流村催し案内 ☎ 47-1131

※下記の催しは主催者の都合により変更となる場合があります

アリーナ

- 高校総体バレーボール 気仙沼本吉地区大会
5月11日(木) 午前9時から
- 高校総体ソフトテニス 気仙沼本吉地区大会
5月11日(木)～12日(金)
- 志津川地区家庭バレーボール大会
5月28日(日) 試合：午前9時30分から

文化交流ホール

- 映画「ワンピース」
5月7日(日) 上映：10時から
- ふるさと学習会 開講式
5月13日(土) 午前10時から
- 町教育研究会総会
5月8日(月) 午後2時30分から
- 深山流豊晃会発表会
5月28日(日) 午前11時から

志津川けんこうクラブ

- 代謝アップトレーニング 5月1日(月)～5月15日(月)
"代謝"とは呼吸や体温調節などの生命活動その
もののこと。しかしこの代謝は、年齢とともに少
しずつ落ち始めていきます。代謝が悪くなってく

ると体重が落ちにくくなり、疲れがいつもとれない
・など、身体に弊害が出てきます。そこで筋
肉を鍛えることによって筋肉量が増え、代謝も上
がり、『太りにくい身体』をつくることができます。

○7秒間エクササイズ 5月17日(水)～5月31日(水)
7秒間エクササイズは、ゆっくりと時間をかけ
て筋肉を集中し縮めながら行うトレーニングです。
きちんと意識をすることで効率よく筋肉が刺激さ
れるので、バランスよく鍛えることができます。

○3カ月特別トレーニングコース【4月～6月】

★3kg減量トレーニング

★生活習慣病予防コース

3kg減量トレーニング、生活習慣病予防コース
ともにカルテを作成し、1カ月毎にメニューがス
テップアップしていきます。

けんこうクラブの利用

◇利用時間

平日 午前9時～午後9時 (最終受付午後8時)
土日祝 午前9時～午後5時 (最終受付午後4時)

◇休館日 毎週火曜日

教育長の教育相談

お子様や教育上のことで、
困ったこと、気になることは
ありませんか

相談の方法 電話で予約のうえ、ご来室ください。

教育長の業務の都合により変更することもあります。

5月の相談日時 16日(火) 午後5時～午後9時

22日(月) 午後5時～午後9時

今月の税

固定資産税 第1期

納付書での納付は
5月31日(水)まで
口座振替日は
5月25日(木)です

忘れないよう、早めに準備しましょう。

税

県税の夜間・休日納税窓口を開設します！

県では、自動車税の納期内納付を推進するため、次のとおり夜間・休日納税窓口を開設いたしますので、ご利用願います。

◇開設場所 県気仙沼県税事務所
(気仙沼市朝日町1-1 県気仙沼合同庁舎2階)

※南三陸支所では開設しませんのでご注意ください。

◇休日納税窓口 5月28日(日)
午前8時30分～午後5時15分

◇夜間納税窓口 5月25日(木)、30日(火)、31日(水)の3日間
午後8時まで

◇問 宮城県気仙沼県税事務所
納税班 ☎46-2121(内線209)

年金

～学生の皆様へ～ 学生納付特例の申請はお早めに

国民年金は、老齢、障害、死亡によって私たちの生活が損なわれることのないようにするために、皆様が前もって保険料を出し合い、お互いを支え合う制度です。そのため、学生の皆さんも20歳になったら国民年金に加入し、保険料を納めなければなりません。

しかし、学生の場合は、本人の前年の所得が118万円以下であれば保険料を後払いできる「学生納付特例制度」があります。

「学生納付特例制度」が承認された期間中に事故や病気で障害が残った場合には、満額の障害基礎年金が受けられます。また、将来の老齢基礎年金についても受給資格期間に算入されます。

しかし、老齢基礎年金の額を計算する際には算入されませんので、卒業したら忘れずに納めることをお勧めします。

※申請が遅れた場合、万が一障害を負ってしまった場合などに年金が支給されない場合がありますので、申請はできるだけ早めに役場窓口(町民税務課または歌津総合支所 住民生活課)で行ってください。

◇問 石巻社会保険事務所
☎0225-22-5115
町民税務課 ☎46-1373
歌津総合支所 住民生活課
☎36-3924

保険

労働保険の申告・納付は5月22日まで

労働保険(労災保険と雇用保険)の申告納付はお済ですか?平成18年度の労働保険料の自主申告納付は5月22日(月)までです。まだお済みでない方は至急、最寄りの銀行、郵便局、または労働基準監督署に納付してください。

なお、年度更新の手続きの便宜を図るため、社会保険労働士による受付相談コーナーを開設しておりますので、お気軽にご利用ください。

(年度更新手続き上の留意点)
※平成18年4月1日から労働保険料率等が改正されましたので、ご注意ください。

社会保険労働士による 受付相談コーナー

◇相談日・場所

①5月16日(火)、17日(水)、18日(木)
気仙沼合同庁舎3階会議室
(気仙沼市朝日町1-2)

②5月19日(金)、22日(月)
気仙沼合同庁舎5階会議室

◇相談時間

午前9時30分～正午
午後1時～3時30分

◇問 気仙沼労働基準監督署
☎22-7096
気仙沼公共職業安定所
☎22-6720
厚生労働省ホームページ
<http://www.mhlw.go.jp>

催し

家庭教育講演会

「身だしなみのあたえる
人間関係 …化粧品効果…」

◇日時 5月15日(月)
午後7時～8時40分

◇場所 志津川公民館(3F研修室)

◇講師 佐藤かつよ氏

※入場は無料で、一般参加自由です。

◇問 志津川公民館 ☎46-2639

たつがねMTB大会開催!!

“自転車で田東山をスッ飛び回る”と聞くと「ほんとかい?」と思いますが、本当なんです。全国のマウンテンバイク好きの手にかければ、田東山などひとつ飛び!という訳です。

次のとおり、第12回たつがねMTB大会を開催いたします。アップダウンのきつい田東の難コースを、すずしい顔(?)で走り回る現実をその目でお確かめください。ツツジも見ごろかも。

◇日時 5月14日(日)

開会式 午前9時
初級者レース(中学以上)

午前9時30分～

小学生レース

午前10時30分～

上級者・最上級者レース

午前10時50分～

中級者レース

昼12時40分～

表彰式・抽選会・閉会式

午後2時10分～

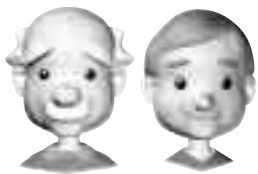
◇場 所 田東山頂付近特設コース

◇参加者 小学3年生から全日本クラスの選手150人

◇その他 観覧者にも無料ワカメ汁サービスあり

◇問 大会事務局 加藤 ☎36-2655
または☎090-8925-2259





米寿の顔

このコーナーでは、町から敬老祝いが贈られた方々を紹介합니다。(南三陸町敬老祝い金条例に基づき、満87歳(数え88歳)の誕生日を迎えた方々が対象です。ただし、旧志津川町は平成18年3月31日までは満88歳を迎えた方々が対象です。)



伊澤くにいさん
(大正7年3月25日生)◎本浜町



吉田そよさん
(大正7年3月30日生)◎阿曾



佐藤はる子さん
(大正7年3月31日生)◎磯沢



佐藤久太郎さん
(大正7年4月1日生)◎保呂毛



後藤やすよさん
(大正8年4月5日生)◎十日町



西城はつねさん
(大正8年4月6日生)◎水回沢



小野春之進さん
(大正8年4月10日生)◎田表



山内うめよさん
(大正8年4月11日生)◎林際



菅原さきるさん
(大正8年4月11日生)◎上沢



小野かつのさん
(大正8年4月15日生)◎中在



佐藤しのぶさん
(大正8年4月18日生)◎平棚



鈴木はるよさん
(大正7年4月17日生)◎荒坂



阿部とし子さん
(大正7年4月15日生)◎米広

ここからは、南三陸町敬老祝い金条例の経過措置対象の方々を紹介します。経過措置とは、旧志津川町は平成18年3月31日までは満88歳を迎えた方々に敬老祝いを贈りましたが、4月1日からは満87歳(数え88歳)の誕生日に変わるため、その時点で既に満87歳(今年度中に満88歳になる)に到達している未だ敬老祝いを受けていない方々に対し、敬老祝いを贈るものです。

対象者となる方々へは、4月中旬に敬老祝いを贈りました。(右上から生年月日順に掲載)



石田えつ子さん
(大正7年6月12日生)◎大森町



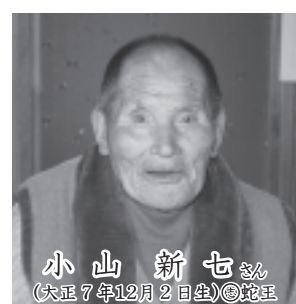
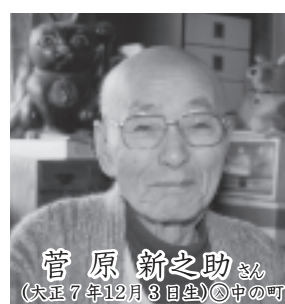
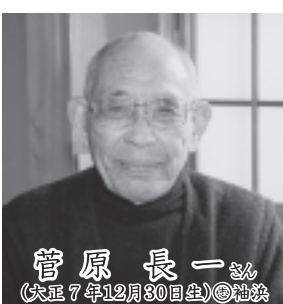
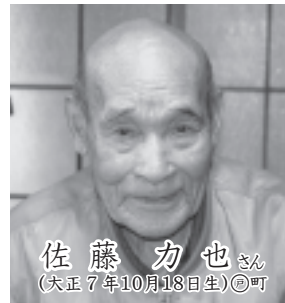
久保田しづ子さん
(大正7年6月7日生)◎本浜町



朴澤みよのさん
(大正7年5月25日生)◎町



阿部新左衛門さん
(大正7年5月14日生)◎林際



●米寿の顔●



平成18年度 大腸がん検診

◇対象者

40歳以上の検診申込者

◇検体容器

事前に各行政区の保健福祉推進員が配布します。

◇実施日

5月6日(土)・7日(日)の2日間

◇検査料金

800円(検体と一緒に提出してください。70歳以上の方と、生活保護の方は、無料となります。)

※検体を採取でなかった方は、各自で容器を処分してください。

◇問い合わせ

志津川保健センター ☎46-5113
歌津保健センター ☎36-9110

5月は児童福祉月間です 「大切だよ 信らいうこと されること」

子育てに悩んだり、困ったりしたら
らご相談ください

*志津川保健センター ☎46-5113

*歌津保健センター ☎36-9110

*子育て支援センター(志津川保育
所内) ☎46-3692、46-3679

子育てを楽しく! 「すくすく教室」

子育てを楽しんでいますか? お
子さんはおっぱいやミルクを美味し
そうに飲んでいますか? 離乳食は
進んでいますか? 周囲のものに関
心を持つようになってきましたか?
すくすく教室を次のとおり開催しま
す。月齢の近いお友だちと一緒に楽
しい時間を過ごしませんか?

◇日時 5月29日(月)

午前10時~11時30分

◇場所 志津川保健センター

◇内容 親子遊び 離乳食の試食
グループワーク 等

◇対象 生後3カ月~10カ月後
のお子さんとお母さんまた
は家族の方

◇参加費 1組200円

(離乳食材料費として)

◇申込締切 5月25日(木)

◇申し込み・問い合わせ

志津川保健センター ☎46-5113

歌津保健センター ☎36-9110

子育て支援センター ☎46-3692



わが家のアイドル

小野 ^{はるき}陽輝 くん [◎上沢(7カ月)]

パパ 三明さん ママ 洋美さん

各種相談日

人権相談

◇相談日 5月18日(木)

◇会場・問 志津川保健センター
☎46-5113

◇相談日 5月23日(火)

◇会場 歌津公民館 ☎36-2071
(問)歌津総合支所 健康福
祉課 ☎36-3929

※受付は午前10時~午後3時

※地域は問いません。ご相談される
方は 都合の良い日と場所をお選
びください。

生活相談 行政相談

◇相談日 5月18日(木)

※受付は午前10時~午後3時

◇会場・問

志津川保健センター ☎46-5113

消費生活相談

毎週火・木曜日(祝日を除く)

※受付は午前8時30分~正午

◇会場 役場防災対策庁舎
1階 相談室

◇問 産業振興課 商工振興係

☎46-1378内線442、521

職業紹介センター求職相談

毎週月・水・金曜日(祝日を除く)

※受付は午前9時~午後4時30分

◇会場 役場防災対策庁舎
1階 会議室

◇問 産業振興課 商工振興係

☎46-1378内線442、521

健康相談

随時開催(土・日・祝日を除く)

◇会場・問 志津川保健センター

☎46-5113

なぜ?どうすればいいの? アルコール家族教室

アルコール問題などを抱える家族
の苦しみや悩みを同じ問題で悩んで
いる家族と話し、関わり方、自分た
ちが楽になる方法を探しませんか?
話した内容は秘密として厳守します。
安心してご参加ください。

◇日時 5月17日(水)

午後1時30分~4時

◇場所 気仙沼保健福祉事務所
(気仙沼市東新城3-3-3)

◇相談員 小山勝巳氏
(ソーシャルワーカー)

◇相談料 無料

◇問 気仙沼保健福祉事務所
母子障害班 ☎21-1356

戸籍の窓

3月16日から4月15日届出分



ご結婚おめでとう

行政区	氏名	どちらから
泊浜	及川 良・小野寺真実(気仙沼市)	
荒西	遠藤 達哉・佐々木恵美(栗原市)	
館浜	三浦 義二・櫻田 優子(横浜市)	
泊浜	岩石 勝志・小野寺千春(唐桑町)*	
西戸上	佐藤 昭洋・阿部 育美(小森)	

*届出時の市町村名で表記

お誕生おめでとう

行政区	なまえ	保護者
中瀬町	西城 真歩 (浩継・千里)	
長清水	須藤 竜平 (正一・兆玲)	
五の一	佐藤 悠太 (和幸・真紀)	
廻館	土屋 創司 (寿樹・美香)	
八幡町	佐藤 乙 (健司・ひろみ)	
葦の浜	浅野 琥二郎 (勉・えつ子)	
港	阿部 遥佳 (泰嗣・京子)	
大久保	西城 菜香 (友幸・和代)	
南町	京 極 遥 杜 (雅弘・幸子)	

お悔やみ (年齢は満年齢)

行政区	氏名	年齢
八区	山内 國男	84歳
林	渡邊 勝治	61歳
在郷下	佐々木 慶子	71歳
林	千葉 忠美	75歳
滝浜	近藤 つぎよ	90歳
大森第二	宮澤 邦臣	65歳
八幡町	古澤 とらみ	92歳
荒西	高橋 泰子	65歳
汐見	渡邊 安雄	73歳
九区	三浦 順子	55歳
西田	菅原 ちよみ	90歳
大森第一	石田 長松	87歳
津の宮	佐々木 よしの	93歳
林	渡邊 善春	73歳
南町	川崎 正一	72歳
六区	西城 貢	79歳
泊浜	阿部 三郎	90歳
伊里前下	高橋 てる	93歳
泊浜	阿部 たかの	96歳
石泉	小野 良子	28歳
名足	佐藤 とみ子	83歳
伊里前下	島山 東太郎	84歳
石浜	佐藤 孫壽	78歳
名足	三浦 次男	74歳
伊里前下	及川 廣	80歳

人口のうごき

男……………9,233人 (-54)
 女……………9,635人 (-51)
 計……………18,868人 (-105)
 世帯数……………5,344世帯 (-19)
 出生……………10人 (-1)
 死亡……………25人 (-8)
 (3月末現在) () 内前月比

志津川保健センター ☎46-5113
 歌津保健センター ☎36-9110

5月の保健センター行事

保健行事	月日	受付時間	会場	対象者など
10カ月児健康相談	11日(木)	午後1時～	志津川保健センター	町内の平成17年6月生まれと前回相談を受けていないお子さん
1歳6カ月児健康診査	19日(金)	昼12時30分～	志津川保健センター	旧志津川町の平成16年9月・10月生まれと前回健診を受けていないお子さん
3歳児健康診査	17日(水)	昼12時30分～	志津川保健センター	旧志津川町の平成14年10月・11月生まれと前回健診を受けていないお子さん
妊婦相談	1日(月) 8日(月) 15日(月) 22日(月) 29日(月)	午前9時～正午	志津川保健センター 歌津保健センター	相談と母子手帳交付 ※印鑑持参
食生活相談	8日(月) 22日(月)	午前9時～正午	志津川保健センター	赤ちゃん(離乳食)から高齢者までの食事に関する相談
健康手帳交付日	8日(月)	午前9時～正午	志津川保健センター	40歳～69歳の希望者

6月の保健センター行事

保健行事	月日	受付時間	会場	対象者など
3カ月児健康診査	7日(水)	午後1時～	志津川保健センター	旧志津川町の平成18年1月2月生まれと前回健診を受けていないお子さん
10カ月児健康相談	9日(金)	午後1時～	志津川保健センター	町内の平成17年7月生まれのお子さんと前回相談を受けていないお子さん
1歳6カ月児健康診査	20日(火)	昼12時30分～	歌津保健センター	旧歌津町の平成16年9月～11月生まれと前回健診を受けていないお子さん
2歳半歯科健康診査	2日(金)	午後1時～	志津川保健センター	旧志津川町の平成15年10月・11月生まれと前回健診を受けていないお子さん

平成18年度 子宮がん検診及び骨粗しょう症検診日程表(歌津地区)

月日・会場	受付時間	対象行政区	骨粗しょう症受付時間
5月9日(火) 歌津保健センター	午前8時30分～9時	港	午前9時30～11時
	午前9時～9時30分	田ノ浦	
	午前9時30分～10時	館浜	
	午前10時～10時30分	泊浜	午後1時～2時30分
	昼12時30分～午後1時	名足	
午後1時～1時15分	中山		
5月10日(水) 歌津保健センター	午前8時30分～9時	弘川・上沢・中在樋ノ口・石泉	午前9時30分～11時
	午前9時～9時30分	石浜・葦の浜	
	午前9時30分～10時	馬場	
	午前10時～10時30分	伊里前上	午後1時～2時30分
	昼12時30分～午後1時	伊里前下	
	午後1時～1時15分	寄木	

○子宮がん検診と骨粗しょう症検診の両方に申し込まれた方は、子宮がん検診を受けてから、骨粗しょう症検診を受けてください。

○検診料金は、子宮がん検診3,000円、骨粗しょう症検診1,000円です。70歳以上、生活保護の方は無料です。

◇問い合わせ 歌津保健センター(☎36-9110)

南三陸海岸の特産品が勢ぞろい

第13回 南三陸 潮騒まつり



5月3日(水)・4日(木)・5日(金)
午前10時～午後4時 (※5日は午後3時まで)
神割崎キャンプ場イベント広場

潮騒まつりでは、南三陸町と石巻市北上町の物産テントが並び、地元で生産されるカキやホタテ、ホヤなど魚介類はもちろん、焼きたてのシーフードや農産品なども直売されます。野外ステージでは、郷土芸能やコンサート、ゲーム大会などお楽しみ企画もあります。

ゴールデンウィークは、みんなで神割崎へ行って、新鮮でうまいものを買って、食べて、のんびり楽しみましょう。

◇主催 南三陸潮騒まつり実行委員会

◇問い合わせ 南三陸町産業振興課 ☎46-1378

南三陸町の町章が決まりました



南三陸町の「南」と「三」をモチーフに未来の空へと羽ばたく鳥、美しい里山の自然、未来を創造する新しい波を表現しています。

また、中央のオレンジ色の円形は、新町の未来を照らす太陽と、町民の新町にける情熱を表現しています。

※詳しくは、本紙2ページをご覧ください。

●日曜当番医

5/7 高橋クリニック
☎46-4315(志津川字中瀬町)

5/14 本田記念あおいクリニック
☎46-4530(志津川字十日町)

5/21 南三陸志津川クリニック
☎47-2777(志津川字塩入)

5/28 上田クリニック
☎36-2316(歌津字中山)

6/4 鎌田医院
☎36-2008(歌津字伊里前)

●第1・第3日曜歯科当番医

5/7 米倉歯科医院
☎42-2630(本吉町津谷松岡)

5/21 阿部歯科医院
☎46-5678(志津川字大森町)

6/4 大谷歯科診療所
☎44-3131(本吉町三島)

※日曜当番医者は、変更となることがありますので、あらかじめ電話で確認してください。保険証をお持ちください。

南三陸町観光協会のホームページが公開されました



南三陸町の観光、物産などの情報を発信しています。

ホームページアドレスは、
<http://www.m-kankou.jp/>です。



バナーアイコン

南三陸町ホームページの左下にバナーアイコンを設置しましたので、これをクリックすると、南三陸町観光協会のホームページがご覧になれます。

※南三陸町観光協会設立に関しては、本紙12ページをご覧ください。

編集後記

2カ月前の話ですが、60歳代と思われる上品な印象の男性Sさんが、広報紙担当者に会いたいと来庁しました。
Sさんは、「役場に来たついでにお声がけしたのですが：。」と柔らかく語りだし、「広報紙で『1カ月』の「カ」の部分、「カ」「カ」「カ」「ケ」「ケ」「ケ」と色々使われ気になっていきます。統一したほうが良いと思います。」と要望を伝え、新聞や雑誌など切り抜きを「参考になれば。」と私に手渡しました。
「カ」の使い方は、色々調べても、どれが正しいか結論が出せませんでした。分かっていたことは、小文字はあまり使われなくなり、読みやすさから「か」を使う傾向にあるようです。本紙では、過去から基本使用してきた「カ」を当分の間使用することにします。
町民の皆さんの中で、ご意見などがありましたらお寄せください。色々調整していただいたSさんに感謝申し上げます。
担当 佐藤

広報紙に表示する字名と行政区の取り扱いについて

本紙では、住所や所在地を字名で表示する場合、大字名を次のように省略して掲載します。

「戸倉字折立」は「折立」、「志津川字塩入」は「塩入」、「入谷字水口沢」は「水口沢」、「歌津字伊里前」は「伊里前」とします。「志津川字大森」は「志津川字大森」、「歌津字大森」は「歌津字大森」です。

また、「歌津字名足」という字名を表しますが、「名足」の場合は行政区を表し、名足行政区を示します。